

人口と世帯 (外国人含む)

人口 424,548人
 男 209,383人
 女 215,165人
 (前月より121人減)

世帯 183,640世帯
 (前月より86世帯減)
 (2010年11月1日現在)

発行・町田市 編集・政策経営部広報広聴課広報係
 〒194-8520 東京都町田市中町1-20-23
 市役所の代表電話042・722・3111
 町田市コールセンター ☎042・724・5656
 ☎042・724・5600

発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp/>



携帯電話用QRコード

12月議会が開会 補正予算など33議案を審議

会期は
12月22日まで

平成22年第4回市議会定例会が12月1日に開会します。今議会には平成22年度一般会計補正予算など33議案が提案されます。

議案等の内訳は予算2件、条例20件、契約5件、指定管理5件、その他1件となっております。

会期は12月22日までです。

予算案

今回の補正予算額は、一般会計28億2810万3千円増額、特別会計660万円減額、一般会計と特別会計の合計で28億2150万3千円となります。

今回の補正予算は、景気低迷の影響による個人市民税の減額補正を行うほか、市民サービス維持・向上を図るためのものです。主な内容は、市民の健康を守るための「子宮頸がんワクチン予防接種費用助成事業」、「低所得者に対する新型インフルエンザ予防

条例案

○町田市における自治の基本理念及び基本原則を定めるとともに、市民、市議会、市長等の役割を明らかにすることにより、市民と市または市民同士が協働してまちづくりを推進する社会の実現を図るため制定する「町田市自治基本条例」

○2011年4月から保健所政令市に移行するに当たり、町田市保健所の設置等について定めるため、条例を制定し、また、この条例の制定に伴い、町田市職員定数条例について、この条例の附則により、所要の改正をする「町田市保健所条例」

○国民健康保険税の税率改定、低所得世帯に対する均等割額・平等割額の軽減割合の

今号の紙面から

2面

町田市・相模原市の境界を変更

災害時協力協定を締結しました

4面

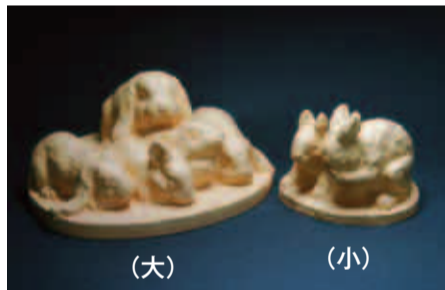
シイタケほた木・柿ワイン「禅寺丸」を販売します

販売しています

「干支の置物」と「キャンドル」

町田市美術工芸館 ☎793・2227 FAX791・6807

2011年の干支の置物



今年は「うさぎ」の親子の作品です。

【価格】
 ・(大) 2000円
 ・(小) 500円

キャンドル

好評をいただいているキャンドルの販売です。お部屋のアクセサリや贈り物にいかがですか。



【価格】
 ・ランタン型 800円
 ・押花型 350円
 ・もみの木型 400円
 ※他にも色々な種類があります。

販売場所

- ・名産品の店「まちだ駅前店」
- ・町田市役所本庁舎地下売店
- ・町田市美術工芸館

国民健康保険 運営協議会が 市長に答申

11月11日に町田市国民健康保険運営協議会が開かれ、2011年度の国民健康保険税改定等についての答申が行われました。

問 保険年金課 ☎724・4027
 FAX724・3079

答申の内容

		現行	答申
保険税改定	医療分	均等割	17,400円/年 → 19,700円/年
		所得割	3.73% → 4.08%
	後期高齢者支援分	均等割	6,000円/年 → 6,800円/年
		所得割	1.27% → 1.38%
介護分	均等割	7,500円/年 → 8,400円/年	
	所得割	1.05% → 1.17%	
平等割・均等割の軽減割合		6割・4割の2区分	7割・5割・2割の3区分
出産育児一時金		本則を改正し39万円の支給を継続	

※保険税改定において、平等割については据え置きとなります。

新しい基本計画を 策定します

町田市はこれまで、市政の基本的な方針を示す基本計画と、重点的な取り組みを示す中期経営計画の推進に努めてきました。しかし、長らく景気の低迷や変わりつつある国の制度や事業など、市民の生活を巻き起こす状況が大きく変わってきています。

そこで、将来の町田を見据え、2021年までの10年間に何を目標にどのように仕事を進めていくのかを示す新しい基本計画と、その具体的な取り組みを示す5年間の中期経営計画を策定します。

【今後の主なスケジュール】

2011年	予定	内容
12月	計画の策定	
3月	計画骨子の作成	
6月	計画原案の作成	
8月	パブリックコメント(意見募集)の実施	

町田市はこれまで、市政の基本的な方針を示す基本計画と、重点的な取り組みを示す中期経営計画の推進に努めてきました。しかし、長らく景気の低迷や変わりつつある国の制度や事業など、市民の生活を巻き起こす状況が大きく変わってきています。

町田市はこれまで、市政の基本的な方針を示す基本計画と、重点的な取り組みを示す中期経営計画の推進に努めてきました。しかし、長らく景気の低迷や変わりつつある国の制度や事業など、市民の生活を巻き起こす状況が大きく変わってきています。

町田市はこれまで、市政の基本的な方針を示す基本計画と、重点的な取り組みを示す中期経営計画の推進に努めてきました。しかし、長らく景気の低迷や変わりつつある国の制度や事業など、市民の生活を巻き起こす状況が大きく変わってきています。

建て替え前



建て替え後



昨年9月に建替工事が完了した、山崎団地一街区建替組合が、住生活月間功労者として国土交通大臣から表彰されました。

この表彰は、住生活の向上とゆとりある住生活の実現等に向けて、優れた活動を行っている個人または団体に對して行われるものです。

この建替事業は、開発会社など専門業者の手を借りずに、住民組織の建替組合が自主建て替えをしたことで、全

山崎団地一街区 建替組合が 国土交通大臣 表彰



報告のため10月18日に市役所を訪れました

また、建替資金の充当には、マンションの住戸数を増やし売却する方法ではなく、戸建て分譲地に土地の売却を行なうなど郊外型分譲マンション再生手法の一つとして方向性を示しました。

問 住宅課 ☎709・0579
 FAX709・0586